

# 大野城心のふるさと館年報

2024

—令和6年度—

—歴史と、まちと、人と、想いと—「つなぐ、つながる。」  
市民ミュージアム



**大野城心のふるさと館**

Onojo Cocoro-no-furusato-kan City Museum

# 大野城心のふるさと館年報

2024

—令和6年度—

# 目次

## はじめに

### 1 大野城心のふるさと館概要

- 1-1 施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 1-2 組織・職員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

### 2 展示

- 2-1 常設展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2-2 ミニテーマ展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2-3 パネル展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2-4 大野城コレクション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 2-5 特別展・企画展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

### 3 教育普及

- 3-1 学校連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- 3-2 体験型事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 3-3 団体利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 3-4 まち歩き事業・文化財公開事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- 3-5 講座・講演会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 3-6 ふるさとラボ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 3-7 研修生等受入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

### 4 催し・施設貸出など

- 4-1 にぎわいづくり事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 4-2 つながる事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
- 4-3 活用事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- 4-4 施設貸出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- 4-5 ここふるショップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
- 4-6 オリジナルグッズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

### 5 他機関との連携・交流

- 5-1 大韓民国国立公州大学校歴史博物館学術文化交流協定・・・・・・・・・・ 31
- 5-2 視察等受入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
- 5-3 九州大学連携協力推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

## 6 市民・地域との連携

- 6-1 ふるサポの会 . . . . . 33
- 6-2 ここふる友の会 . . . . . 33
- 6-3 山城楽講 . . . . . 34
- 6-4 史跡環境整備サポーター事業 . . . . . 35

## 7 情報発信・広報

- 7-1 情報発信・広報ツールの活用 . . . . . 36
- 7-2 発行物 . . . . . 36

## 8 資料収集・調査・貸出

- 8-1 資料の収集 . . . . . 38
- 8-2 資料の貸出 . . . . . 39

## 9 文化財調査・整備

- 9-1 文化財の調査 . . . . . 43
- 9-2 文化財の整備 . . . . . 44

## 10 施設管理

- 10-1 I P M管理 . . . . . 44
- 10-2 危機管理 . . . . . 45

## 11 統計

- 11-1 施設利用状況 . . . . . 46
- 11-2 来館者アンケート . . . . . 47

# 1 大野城心のふるさと館概要

## 1-1 施設

- (1) 名 称 大野城心のふるさと館
- (2) 所在地 福岡県大野城市曙町3丁目8番3号
- (3) 設置目的 郷土の歴史、民俗等に関する資料の保存及び活用により、市民の郷土の歴史に対する理解を深め、歴史の継承を図るとともに、地域資源を活用した市民の交流促進及び地域の活性化に寄与するため。
- (4) 開館年月日 平成30(2018)年7月21日
- (5) 敷地面積 2,284.62㎡
- (6) 建 物 建築面積 1,333.20㎡ / 延床面積 3,417.15㎡  
鉄筋コンクリート造地下1階地上3階
- (7) 開館時間 9時～19時
- (8) 休 館 日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌平日)、12月28日から1月4日
- (9) 入 館 料 無料 ※特別展は有料
- (10) 案内図



西鉄
西鉄 福岡(天神)駅から特急・急行約10分 ◎西鉄春日原駅から徒歩約12分
J R
J R 博多駅から快速約13分 ◎J R大野城駅から コミュニティバスまどか号 大城ルート乗車 「まどかぴあ」下車すぐ
自動車
◎九州自動車道太宰府IC 大野城方面出口から約6分 ◎福岡都市高速大野城出入口から 大野城方面約10分 ※駐車場は市役所駐車場(無料)を利用

(11) フloor図

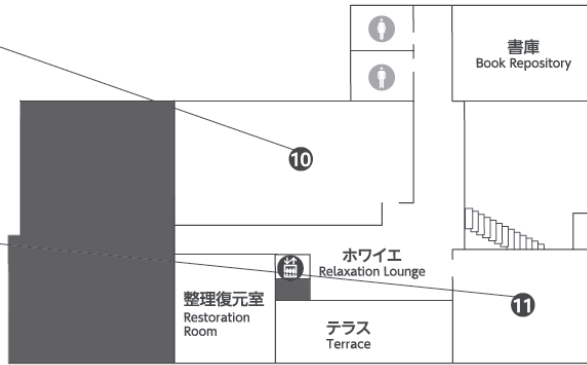
3F 10 企画展示室  
Special Exhibition Room

当館や他館の資料を展示する特別展を行います。



3F 11 ふるさとラボ  
Local History Room

目加田ライブラリーや郷土資料の閲覧など、より詳しい情報を調べることができます。



3F — 調 Shirabe-Ba



2F 7 牛須須器ファクトリー  
Ushikubi Sue Ware Hands-on Exhibition

須器を焼く窯や工房を再現。牛須須器窯跡の概要がわかる展示です。

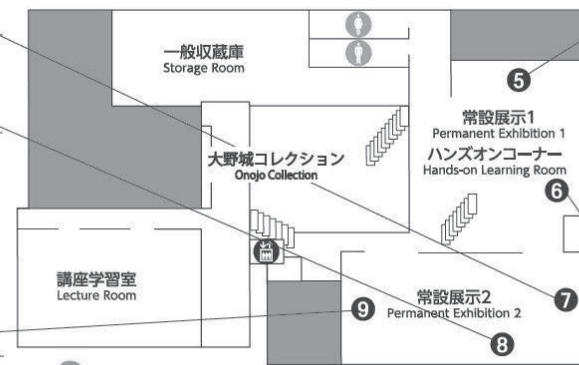
2F 8 水城・大野城シアター  
Mizuki & Onojo Castle Ruins Theater

シアター映像や復元模型へのプロジェクションマッピングで、水城・大野城ができた時代に迫ります。



2F 9 ミニテーマ展示  
Mini Exhibition

郷土資料や特別展などの内容に合わせた展示を行います。



M2F

2F — 学 Manabi-Ba

2F 5 大野城タイムライン  
Onojo Timeline

旧石器時代から現代まで、大野城市の歴史がわかる展示です。



2F 6 百間石垣ウォール・クライミング  
Hyakken Stone Wall Ruins, Climbing Wall

大野城跡の百間石垣の一部を再現。隣には高さ7mのクライミングコーナーがあります。(ご利用には初回登録と当日予約が必要です。)



1F 3 大野城ダイナビジョン  
Onojo Dynavision

大野城市の歴史や最新の観光情報をお知らせするほか、たのしいミニゲームもあります。



1F 4 ここふるショップ&カフェ  
Museum Shop and Café

オリジナルグッズや地域の特産品、推奨品などを取り扱っています。カフェでは市内の団体や飲食店による日替わりランチを提供しています。



1F — 遊 Asobi-Ba

1F 1 こども体験ギャラリー  
Kids History Experience Room

ボールプールやすべり台で未就学児が遊べるコーナーやおりがみ・昔遊びなどでみんなが遊べるコーナーがあります。(土日はワークショップも開催しています。)



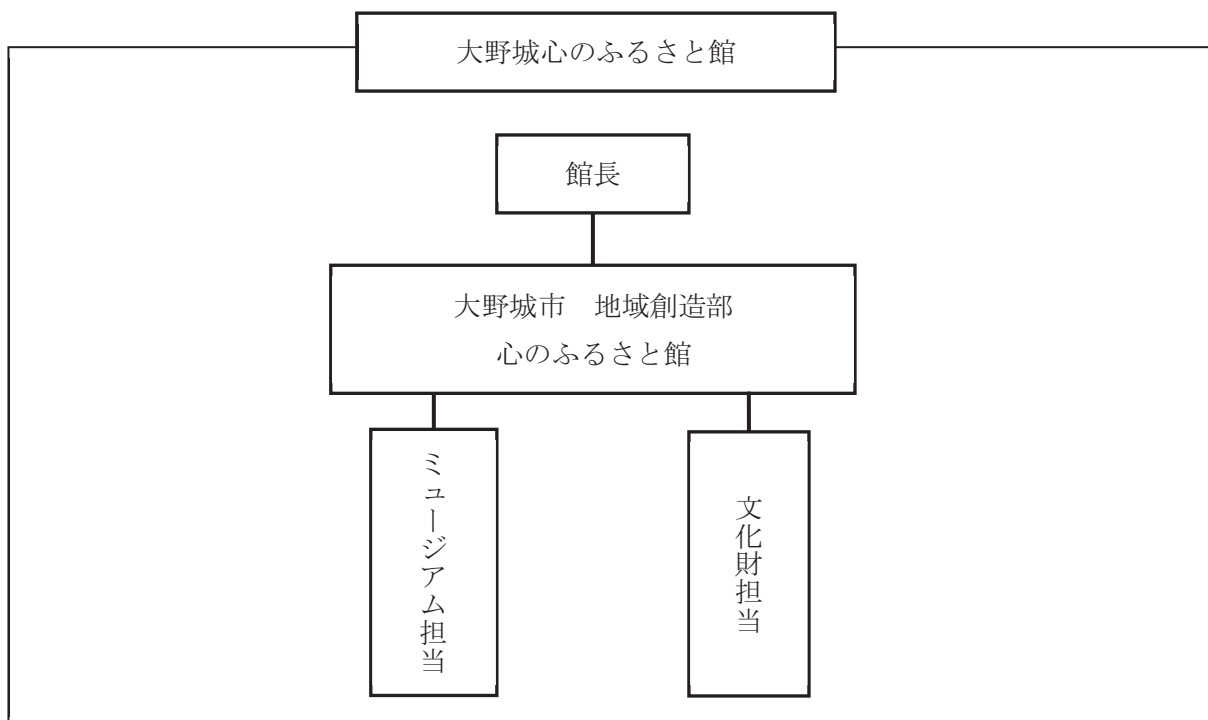
1F 2 昭和のくらしコーナー  
Lifestyle Exhibition of the Showa Era

市内の農家をモデルに、昭和20～40年代のなつかしの暮らしを再現。定期的に展示替えイベントも行っています。



## 1-2 組織・職員

### (1) 運営体制（組織図）



### (2) 令和6年度の職員（令和7年3月31日時点）

館長	赤司 善彦		
【ミュージアム担当】		【文化財担当】	
課長	佐藤 智郁	課長	石木 秀啓
参事補佐兼係長	上田 龍児	参事補佐兼係長	林 潤也※
参事補佐兼係長	島 朋宏	参事補佐兼係長	早瀬 賢※
主任主事	花房 伸哉	主任主事	下川 みお
主任主事	中藪 眞子	主任技師	龍 友紀※
主任主事	陶山 慎太郎	主任技師	山元 瞭平※
主任技師	齋藤 明日香※	会計年度任用職員	澤田 康夫
主事	岩本 乃映	会計年度任用職員	石川 健
主事	関 優真	会計年度任用職員	山村 智子※
会計年度任用職員	武下 龍也	会計年度任用職員	深町 美佳※
会計年度任用職員	高橋 俊介	会計年度任用職員	尾川 絢香※
会計年度任用職員	原口 香那	会計年度任用職員	藤田 香
会計年度任用職員	今村 杏奈※	会計年度任用職員	慶田 芳一
会計年度任用職員	舟山 良一※		
会計年度任用職員	白井 夕美子※		
会計年度任用職員	門井 慶介※		
会計年度任用職員	田口 芙季※		
会計年度任用職員	塩見 充子		

※学芸員

## 2 展示

### 2-1 常設展示

#### 大野城タイムライン

旧石器時代から近現代までの市内の遺跡から出土した遺物や市民からの寄贈品を通史的にコンパクトに展示しており、タッチパネルにより各時代の詳細な解説をみることができる。令和6年度は4月と8月と10月に展示替えを実施した。

《展示資料》貨布、三角縁神獣鏡、人面墨書土器、中国産白磁碗 など

#### 水城・大野城シアター

国の特別史跡である水城跡・大野城跡を模型や映像、プロジェクションマッピングを使ってわかりやすく紹介している。ペンライト型の照明で模型を照らすと水城跡・大野城跡の古代から中世、現代の発掘調査までの歴史のシーンを見ることができる。

なお、令和6年度は秋季・冬季の特別展特設会場として使用したため、令和6年10月以降、水城跡・大野城跡の模型は大野城タイムライン側に移動させて展示を行った。

《展示資料》水城・大野城全景模型、水城西門・太宰府口城門・増長天礎石群・百間石垣再現模型

#### 善一田古墳群と乙金地区遺跡群

市北東部の乙金地区の区画整理に伴い発見された善一田古墳群を中心とした乙金地区遺跡群から出土した資料を「モノづくり」と「交流」をキーワードに展示し、不定期に展示替えを行っている。

なお、令和6年度は秋季・冬季の特別展特設会場として使用したため、10月以降は展示を行っていない。

《展示資料》鉄刀、新羅土器 など

#### 牛頸須恵器ファクトリー

国史跡である牛頸須恵器窯跡の窯や工房を再現し、生産された須恵器などの資料を展示している。

令和6年度秋季特別展は須恵器をテーマとしたことから、特別展の内容に合わせて展示替えを行った。

また、令和6年度冬季特別展の特設会場として使用した。

《展示資料》牛頸須恵器窯跡出土須恵器、へら書き須恵器（福岡県指定文化財）

#### 収蔵展示

一般収蔵庫の壁面を利用して土器や石器、民具などを展示。設置されたLEDによりカラフルな照明演出をかけることができる。令和6年度は「織」「実り」をテーマに展示を行った。



## 昭和のくらしコーナー

大野城市内の民家をモデルに昭和のくらしを復元。壁の変更、土間から板間への変更、小物の入れ替えなどにより、昭和20年代、30年代、40年代の3時代に展示替えが可能で、定期的に展示替えを行っている。来館者は家屋に入り、展示品に触れて学ぶことができる。

年代	期間
昭和20年代	令和6年4月1日（月）～9月17日（火）
昭和30年代	令和6年9月18日（水）～11月24日（日）
昭和20年代	令和6年11月30日（土）～令和7年3月31日（月）

## 2-2 ミニテーマ展示

地域の歴史や身近な文化財への関心を深めること、郷土への愛着形成などを目的に、市に関連する展示や特別展の内容に合わせた展示などを行っている。

### 御笠の森と日田街道展

会 期 令和6年7月9日（火）～9月26日（木）  
会 場 大野城心のふるさと館 2階 ミニテーマ展示  
内 容 江戸時代、博多と日田とを結ぶ日田街道は、唐津街道や長崎街道、秋月街道、薩摩街道と接続し、多くの人やモノ、情報が行き交う大動脈だった。間の宿があった雑餉隈遺跡では長崎出島でも出土する東インド会社の社章「N V O C」の文字が入った皿が見つかり、御笠の森周辺の御笠の森遺跡では戦国時代末期から江戸時代初め頃まで、堀をめぐらせた屋敷がいくつもある集落があったことが分かってきた。日田街道の整備にあわせて集落が雑餉隈あたりに移動していき、日田街道の間の宿を営んでいた雑餉隈遺跡や御笠の森遺跡で出土した資料や館蔵品等を展示した。

展示資料 考古資料及び関連資料 43点、パネル等

### 関連イベント

#### ギャラリートーク

日 時 令和6年8月28日（水）14時～15時30分  
会 場 大野城心のふるさと館 2階 ミニテーマ展示  
参加者数 23名

#### 史跡めぐり「御笠の森と日田街道をたずねる」

日 時 令和6年10月5日（土）10時～12時15分  
会 場 御笠の森、木造聖観音立像、恵比須神社、雑餉隈遺跡、郡境界標、新川跡等  
参加者数 16名

## 目加田誠生誕 120 周年記念「偃武修文の心、馬を華山に帰す」

会 期	令和7年2月26日(水)～4月6日(日)
会 場	大野城心のふるさと館 2階 ミニテーマ展示
内 容	目加田誠氏の生誕120周年を記念して、著書のほか自筆の原稿や日記など、普段展示する機会の少ない貴重な資料を通して、目加田誠氏の業績や人物像を紹介した。
展示資料	目加田誠(写真)、『北平日記』『元号関連資料』『周作人墨蹟』『対聯』など8件、解説パネル等

## 2-3 パネル展

### 令和6年度筑紫地区文化財写真展 推しの文化財<sup>(コ)</sup> ～大集合！若手職員おススメの文化財～

会 期	令和6年11月1日(金)～11月17日(日)
内 容	各市の若手職員が自信をもって選んだ、各市の文化財の特色をよくあらわした写真を紹介した。

## 2-4 大野城コレクション

可動式棚を利用して、作品や収集品等の展示を行っている。貸館として、一般利用者の利用も可能。利用実績は以下のとおり。

タイトル	会期	内容・展示資料	主催
U l u r u 絵画展「喜花～喜びの風」	令和6年 4月2日(火)～ 4月7日(日)	アーティストによる作品展示	個人 (貸館)
まどかの宝さがし	令和6年 4月9日(火)～ 5月6日(祝・月)	市特産品・推奨品のPR展示	大野城市
オリジナルグッズPR展示「ミュージアムグッズ大集合！」	令和6年 5月22日(水)～ 6月30日(日)	大野城心のふるさと館のオリジナルグッズ・PRグッズのPR展示	大野城市
本当はこわい！？郷土玩具展	令和6年 7月9日(火) ～9月8日(日)	悲しく恐ろしい物語を秘めた全国の郷土玩具や、市内出土の土人形を紹介。	大野城市
レトロ絵葉書展 日本遺産「西の都」の風景	令和6年 9月14日(土) ～10月9日(水)	明治時代後期から昭和初期の絵葉書と現在の写真を並べて展示し、日本遺産古代日本の「西の都」の風景を紹介。	大野城市

タイトル	会期	内容・展示資料	主催
ワクワク百済！—ちよ っと公州行ってきまし た—	令和6年 10月12日（土）～ 12月1日（日）	大韓民国国立公州大学校歴史 博物館と締結した「学術文化 交流の推進に関する協定書」 について紹介し、百済文化や 史跡、博物館などの魅力をパ ネルで紹介。	大野城市
革の絵画展	令和6年 12月3日（火）～ 令和7年 1月5日（日）	身体に障がいを持ちながらも 前向きな人生を歩む革細工ア ーティスト「藤野高嗣」氏の 作品を展示。	大野城市
レトロ絵葉書展 開運 福岡の神社巡り	令和7年 1月11日（土）～ 3月2日（日）	福岡県内の神社10か所の境内 や祭り、行事を写した絵葉書 を紹介。	大野城市
竹田家文書パネル展 「竹田家文書の中世・ 近世」	令和7年 3月4日（火）～ 4月13日（日）	竹田家文書の中世から近世の 古文書と『筑前国続風土記』 『黒田家譜』をパネルで紹介。	大野城市

## 2-5 特別展・企画展

令和6年度開催の特別展・企画展

特別展・企画展名	会期
令和6年度春季企画展 「九大1万年史—発掘された九州大学筑紫キャンパス内の遺跡—」	令和6年 4月27日（土） ～6月16日（日）
令和6年度夏季特別展 「黄金の茶室と福岡のお茶」	令和6年 7月23日（火） ～9月8日（日）
令和6年度秋季特別展 「土器土器！すてきな須恵器ワンダーランド」	令和6年 10月12日（土） ～12月1日（日）
令和6年度冬季特別展 「発掘された日本列島2024」	令和7年 1月5日（日） ～2月16日（日）

## 令和6年度春季企画展「九大1万年史—発掘された九州大学筑紫キャンパス内の遺跡—」

会 期 令和6年4月27日(土)～6月16日(日) (44日間)  
内 容 平成31年3月に国立大学法人九州大学との間で「国立大学法人九州大学と大野城市との連携協力に関する協定書」を締結している。

本協定の締結主旨に則り、多くの学術資料を有する九州大学総合研究博物館との連携により、同博物館が所有する貴重な逸品の展示を開催し、多くの市民への教育普及の促進及び地域振興を図るため、企画展として共同実施した。

展 示 品 弥生土器、墨画土器、大刀(レプリカ)、元寇防塁模型、昆虫標本、鋤物ほか

観 覧 料 無料

観覧者数 4,320人(1日平均:98.2人)



### 関連イベント

#### 開会式

開 催 日 令和6年4月26日(金) 15時～16時

会 場 大野城心のふるさと館 1階 ジョーホール

企画展会場 大野城心のふるさと館 3階 企画展示室、ホワイエ、2階 特設会場

参加者数 39名

#### 企画展関連講演会「九州大学を“発掘”する」

開 催 日 令和6年5月3日(祝・金) 10時30分～12時

会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室

参加者数 63名

#### ワークショップ①「アンモナイトを削ろう！」

開 催 日 令和6年4月27日(土) 14時～16時

会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室

参加者数 20名

#### ワークショップ②「集まれ！虫捕りキング！」

開 催 日 令和6年6月1日(土) 9時～12時

会 場 水城ゆめ広場

参加者数 20名

## 令和6年度夏季特別展「黄金の茶室と福岡のお茶」

会 期 令和6年7月23日（火）～9月8日（日）（48日間）  
会 場 大野城心のふるさと館 3階 企画展示室、1階 特設会場  
主 催 大野城市、大野城心のふるさと館  
共 催 公益財団法人大野城まどかぴあ、西日本新聞社  
協 力 大野城市文化連盟、金継ぎ工芸会、株式会社茶時遊空間、一般社団法人茶の文化館、福岡県茶生産組合連合会、福岡茶業振興推進協議会、八女商工会議所、福岡県八女茶手もみ技術研究会、NPO 法人日本茶インストラクター協会福岡支部（順不同）

内 容 芦屋釜の茶の湯釜や豊臣秀吉が作った黄金の茶室（復元）を中心に、奈良時代から明治時代に至るまでの福岡のお茶に関する資料を紹介した。また、「体験ミュージアム」として九州国立博物館と連携を行い、芦屋釜のハンズオン展示などを行った。

展 示 品 黄金の茶室（復元）、蘆屋楓流水鶏図真形釜（再現文化財）、肥前名護屋城山里丸出土天目茶碗、文琳茶入銘薩摩文琳ほか全26件

観 覧 料 一般 400円（友の会 350円）、小中高校生 100円（友の会 50円）、未就学児無料

観 覧 者 数 3,226名（1日平均：67.2人）

図 録 29.7cm×21cm／本文56ページ／1,400円／編集・発行：大野城心のふるさと館



### 関連イベント

#### 内覧会

開 催 日 令和6年7月22日（月）10時～11時30分  
会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室  
参加者数 79名

#### 福岡の八女茶（冷茶）の試飲

日 時 特別展会期中の平日（火～金）（※8月16日（金）除く） 10時～15時  
会 場 大野城心のふるさと館 1階 特設会場  
参加者数 1,370名

#### 九州国立博物館&大野城心のふるさと館スタンプラリー

日 時 令和6年7月23日（火）～9月8日（日） 9時～17時  
会 場 大野城心のふるさと館、九州国立博物館  
参加者数 207名

### 芦屋釜の里バスツアー

日 時 令和6年7月27日(土) 12時30分～17時30分  
会 場 大野城心のふるさと館、芦屋釜の里  
参加者数 20名

### 闘茶会(茶歌舞伎)を体験しよう!

日 時 令和6年8月3日(土)  
① 10時00分～、②11時30分～、③14時00分～、④15時30分～  
会 場 大野城心のふるさと館 1階 特設会場  
参加者数 57組 114名

### 茶の文化館開館30周年記念「石臼抹茶碾き体験」

日 時 令和6年8月9日(金) 10時30分～15時30分  
会 場 大野城心のふるさと館 1階 特設会場  
参加者数 51名

### 九州国立博物館バスツアー

日 時 令和6年8月10日(土) ①9時～12時、②14時～17時  
会 場 大野城心のふるさと館、九州国立博物館  
参加者数 34名

### 茶の文化館開館30周年記念八女伝統本玉露「しずく茶」体験

日 時 令和6年8月16日(金) 10時30分～15時30分  
会 場 大野城心のふるさと館 1階 特設会場  
参加者数 110名

### 親子で茶道体験

日 時 令和6年8月17日(土)・18日(日)  
両日①10時00分～、②11時30分～、③14時00分～、④15時30分～  
会 場 大野城まどかぴあ茶室  
参加者数 27組 54名

### 移動式茶室による日本茶ケータリング

日 時 令和6年8月25日(日) 10時～17時  
会 場 大野城心のふるさと館 1階 特設会場  
参加者数 97名

### 伝統技術「手もみ製法」実演会

日 時 令和6年8月11日（日） 10時～15時  
会 場 大野城心のふるさと館 1階 特設会場  
参加者数 115名

### 金継ぎ&銀磨きワークショップ

日 時 令和6年8月31日（土）①10時～12時、②14時～16時  
会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室  
参加者数 37名

### 令和6年度秋季特別展「土器土器！すてきな須恵器ワンダーランド」

会 期 令和6年10月12日（土）～12月1日（日）（44日間）  
会 場 大野城心のふるさと館 3階 企画展示室、2階 特設会場  
内 容 私たちが毎日使っている食器や容器のルーツともいえる「須恵器」。大野城市を中心とするこの地域は、九州最大の須恵器生産地だった。牛頸須恵器窯跡出土の須恵器や瓦を中心に、韓国・公州大学校歴史博物館所蔵の資料も展示し、魅力的な須恵器の紹介を行った。

展 示 品 重要文化財 大宰府政庁周辺官衙遺跡出土 風字硯・須恵器・瓦・百濟土器・土馬・墨画土器・鉄刀・子持ち勾玉ほか

観 覧 料 一般 300（250）円、高校生以下無料

※（）内は20名以上の団体又はここふる友の会会員料金

観覧者数 3,632人（1日平均：82.5人）

図 録 29.7cm×21cm／本文57ページ／600円／編集・発行：大野城心のふるさと館



### 関連イベント

#### 内覧会

日 時 令和6年10月11日（金） 15時～16時30分  
会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室  
内 容 来賓、公州大学校歴史博物館館長・職員、ここふる友の会会員、報道各社向けの内覧会。特別展の概要説明後、2グループに分かれ会場を見学。資料解説と質疑対応等を行った。  
参加者数 来賓・関係者 10名／ここふる友の会会員 44名／マスコミ関係者 4社5名



## 特別展開連講演会

日 時 令和6年10月12日(土) 10時30分～15時  
会 場 大野城まどかぴあ 1階 多目的ホール  
内 容 講演1「朝鮮三国時代の土器」ホン・ボシク氏(公州大学校歴史博物館長)  
講演2「牛頸須恵器窯跡の魅力と国指定までのあゆみ」舟山良一(大野城心のふるさと館)  
講演3「文字資料で読み解く牛頸須恵器窯跡と古代氏族」酒井芳司氏(九州歴史資料館)  
講演4「牛頸須恵器窯跡の大神部と酒造り」菱田哲郎氏(京都府立大学)  
参加者数 103名

## 広報「須恵器風船配布デー」

日 時 令和6年11月2日(土)、3日(日) 各日10時～16時  
会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室  
内 容 特別展オリジナルデザインの風船をプレゼントした。  
参加者数 648名

## イベント「手回しロクロ体験」

日 時 令和6年11月10日(日) 10時30分～12時、14時～15時30分  
会 場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室  
参加者数 37名

## 令和6年度冬季特別展「発掘された日本列島 2024」

会 期 令和7年1月5日(日)～2月16日(日) (37日間)  
会 場 大野城心のふるさと館 3階 企画展示室 1・2階 特設会場  
内 容 近年発掘調査が行われた遺跡で、特に注目された出土品を中心に展示を構成し、埋蔵文化財に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深めることを目的とした文化庁主催の全国巡回展の開催会場の1つとして、大野城心のふるさと館で開催した。

- 展 示 品
- わが町が誇る遺跡〈3階企画展示室〉
    - 「旧石器時代の石器工房・ピリカ遺跡」(北海道今金町)
    - 「縄文時代からアイヌ文化へー文化交流からみる北海道の文化ヒストリー」(北海道余市町)
    - 「モノづくりが祈りを繋ぐ」(群馬県藤岡市)
  - 新発見考古速報〈2階特設会場〉
    - 縄文時代 美々4遺跡(北海道千歳市)出土品 他
    - 弥生時代 墓料遺跡(福島県会津若松市)出土品  
宿尻遺跡(茨城県常陸大宮市)出土品
    - 古墳時代 赤堀茶臼山古墳・石山南古墳群(群馬県伊勢崎市)出土品
    - 古代 菅原遺跡(奈良県奈良市)出土品 他





- 近世 栗原宿関連遺跡群(埼玉県久喜市)出土品
- 特集1 (パネル展示)〈1階特設会場〉
  - 「遺跡から読み解く多様な歴史文化 洞窟・岩陰遺跡、その多様な世界」
- 特集2 (パネル展示)〈1階特設会場〉
  - 「文化的景観20年 数字からみる重要文化的景観」
- 地域展〈2階特設会場〉
  - 「日本遺産『西の都』成立前夜の国際交流」 善一田古墳群出土新羅土器 他

観覧料 一般 400円(350円)、高校生以下無料

※ ()内は20名以上の団体又はここふる友の会会員料金

観覧者数 3,479人(1日平均:94.0人)

図録 25.8cm×18.4cm/本文159ページ/3,300円/編集・発行:共同通信社

#### 関連イベント

##### 内覧会

日時 令和6年12月27日(金) 13時30分～16時

会場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室

参加者数 97名 来賓・関係者 17名/ここふる友の会 76名/報道関係者 3社4名

##### 「発掘された日本列島2024」ギャラリートーク

開催日 令和7年2月1日(土) 14時～15時

会場 大野城心のふるさと館 特別展会場

参加者数 50名

##### 特別展関連講演会「「発掘された日本列島2024」展のみどころ」

開催日 令和7年2月2日(日) 10時～12時

会場 大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室

参加者数 110名

##### 九州国立博物館特別展「はにわ」との連携企画

期間 令和7年1月26日(日)～令和7年2月16日(日)

景品 「はにわ」展オリジナル缶バッジと心のふるさと館令和7年度春季特別展割引券のセット

景品交換数 970セット(内訳:心のふるさと館598セット、九州国立博物館372セット)

##### 特別展イベント「掘る掘るみくじ」

期間 令和7年1月5日(日)～2月16日(日)

内容 特別展入場の際に展示作品が紹介されたおみくじを1枚ひく。

参加者数 3,479名

### 3 教育普及

#### 3-1 学校連携事業

ふるさとの歴史をはじめとする地域資源、環境に興味・関心を深め、主体的な活動を促すという学習指導要領のねらいを踏まえ、総合学習や社会科を中心に、館の展示・収蔵品などの資源、体験型事業を活かした学習プランや学習教材を提供し、市内外の小中学校の教育活動をサポートしている。

令和6年度実績 市内小学校10校、市内中学校3校、市外小学校1校

	学校名	単元	学年
1	大野小学校	私たちの大野城市【社会科】／昔の道具【社会科】	3
2		山城のすばらしさをPRしよう【総合】	6
3		大野城市の発展につくした人【社会科】	4
4	大野北小学校	大昔の暮らしと国の統一【社会科】	6
5		山城のすばらしさをPRしよう【総合】	5
6		昔の道具【社会科】	3
7	大野南小学校	大野城市の発展につくした人【社会科】	4
8		昔の道具【社会科】	3
9	大野東小学校	山城のすばらしさをPRしよう【総合】	6
10		昔の道具【社会科】	3
11	大利小学校	山城のすばらしさをPRしよう【総合】	6
12		昔の道具【社会科】	3
13	平野小学校	大昔の暮らしと国の統一【社会科】	6
14		大野城市の発展につくした人【社会科】	4
15		昔の道具【社会科】	3
16	大城小学校	山城のすばらしさをPRしよう【総合】	6
17		大野城市の発展につくした人【社会科】	4
18	下大利小学校	大野城市の発展につくした人【社会科】	4
19		昔の道具【社会科】	3
20	御笠の森小学校	大野城市の発展につくした人【社会科】	4
21		昔の道具【社会科】	3
22	月の浦小学校	山城のすばらしさをPRしよう【総合】	6
23		昔の道具【社会科】	3
24	内浦小学校	昔の道具【社会科】	3
25	大野東中学校	地域の歴史を探る	2
26	御陵中学校	地域の歴史を探る	1
27	平野中学校	地域の歴史を探る	1

※一部複数回実施の単元あり。

## 3-2 体験型事業

### ここふるAR

利用者のスマートフォンやタブレット端末へのARアプリの無料ダウンロード及び館内でのタブレット端末の貸出により、ARシステムによる解説の常時実施や館内周遊イベントなどに使用している。

※ タブレット端末の貸出は1回2時間以内。

令和6年度貸出実績	のべ868台（使用人数：のべ1,843名）
-----------	-----------------------



(ARなし) (ARあり)

《1階ダイナビジョン前》

### 百間石垣ウォール・クライミング

大野城跡の百間石垣の一部を壁面に再現し、約7メートルの石垣の高さを体感できるウォール・クライミングを設置し、土日祝日には小学生以上を対象としたクライミング体験を実施している。

- ・令和6年度クライミング開催回数 130回 ・参加者総数：2,786名
- ・令和6年度新規登録者数 694名



運用区分	開催回数	参加者数
通常運用	110	2,622
未就学児運用	11	77
春休みクライミング特別運用	3	12
夏休みクライミング特別運用	5	65
冬休みクライミング特別運用	1	10
合計	130	2,786

※通常運用：小学生以上、未就学児運用：次年度小学校入学予定の未就学児

### 子ども考古学教室

夏休み期間中に、小学4年生～中学2年生を対象とした考古学や文化財への理解と関心を深めるための体験型学習「子ども考古学教室」を実施している。

開催日	内容	参加人数
令和6年 7月31日(水) 8月1日(木) 8月14日(水) 15日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考古学のお仕事 ①学習 ②分類・編年</li> <li>・考古学のお仕事体験 ①拓本 ②接合</li> </ul>	13名 内訳：小学校4年生5名 小学校5年生3名 小学校6年生1名 中学校1年生3名 中学校2年生1名

## ここふるワークショップ

未就学児から高齢者まで様々な年齢層が自由に参加して楽しめる参加費無料のワークショップを実施。季節や行事など身近なものを題材として、折り紙など簡単な材料を使った工作を主に行っている。

- ・開催日時：毎月第1～3週の土日 10時～16時（受付は15時30分まで、材料がなくなり次第終了）
- ・対象：全年齢、小学3年生以下は保護者の同伴が必要 ・参加者総数：4,508名
- ・開催日総数：70日間 ・実施場所：大野城心のふるさと館 1階 こども体験ギャラリー

月	内容	参加者数	月	内容	参加者数
4月	トントンずもうを作ろう！	218名	10月	びよんびよんガエルを作ろう！	352名
5月	紋切り遊びをしよう！	244名	11月	紙コップけん玉を作ろう！	360名
6月	七夕かざりを作ろう！	395名	12月	クリスマスカードを作ろう！	399名
7月	かざぐるまを作ろう！	426名	1月	節分のお面を作ろう！	342名
8月	風鈴を作ろう！	433名	2月	ひな人形を作ろう！	499名
9月	お月見のウサギを作ろう！	391名	3月	ようじごまを作ろう！	449名

## ここふる体験工房

地域の歴史や文化に親しみを持ち、展示から得られた理解をより身近に感じてもらうため、幼児から大人まで幅広い年齢を対象に、歴史や文化の要素を取り入れた有料の体験工房を実施している。

- ・開催日時：毎月第4土日 13時～15時 ・実施総数：12回（24日） ・参加者総数：236名

月	内容	参加数	月	内容	参加数
4月	勾玉ネックレス作り	19名	10月	藍染め体験	20名
5月	折り染めうちわ作り	16名	11月	凧作り	20名
6月	七夕チョークアート作り	20名	12月	押し花箸袋作り	19名
7月	土器・はにわ作り	20名	1月	昔のお金貨布作り	20名
8月	和綴じメモ帳作り	20名	2月	春の和菓子作り	24名
9月	縄文小物入れ作り	19名	3月	古代マグネット作り	20名

## 3-3 団体利用

10名以上の団体を対象に、館内や学校、公民館等の館外で利用できる様々な講座や史跡案内を実施した。職員及びふるサポの会サポーターによる館内見学や歴史体験講座を館内で行うほか、歴史体験講座などの一部は、館内だけでなく学校の授業や公民館での講演会でも実施可能としている。

また、利用者が当館で得た知識と情報を基に歴史やまちの魅力を体験できるよう、館内の学びのほかに、実際の史跡散策など、当館と史跡等との連携を図るプログラムを展開している。

- ・利用団体総数：31団体 ・利用者総数：1,030名

## 館内学習・体験

講座名	内容	利用実績
心のふるさと館見学	各展示をガイド付きで見学	9 団体 (202 名)
勾玉を作ろう！	滑石を紙やすりで磨いて勾玉を作る体験	3 団体 (49 名)
古代マグネットを作ろう！	樹脂を用いて埴輪・勾玉などのマグネットを作る体験	2 団体 (26 名)
百間石垣ウォール・クライミング	高さ 7 m の壁でロープクライミングを体験します。	2 団体 (33 名)

## 史跡散策

講座名	内容	利用実績
館外ガイド	水城跡・大野城跡や善一田古墳公園等、現地をガイド付で見学	10 団体 (328 名)

## 出張講座

講座名	内容	利用実績
大野城市今昔物語	市内の歴史や発掘調査の成果についての講座	4 団体 (363 名)
勾玉を作ろう！	滑石を紙やすりで磨いて勾玉を作る体験	1 団体 (29 名)

## 3-4 まち歩き事業・文化財公開事業

遺跡などへの理解を深めるため、ガイド付きで実際に史跡めぐりを行うまち歩き事業や文化財の公開事業を実施している。

タイトル	開催日時	内容	参加者数
大野城跡とワンヘルスの森をあるく	5月26日(日) 13時～16時	大野城跡の歴史と四王寺山の自然について現地解説。	10名
御笠の森と日田街道をたずねる	10月5日(土) 10時～12時15分	御笠の森と日田街道に関係する周辺の文化財をめぐりながら解説。	18名
大野城跡(四王寺山)ウォーキング	10月19日(土)	雨天中止	0名
梅頭窯跡公開事業	10月26日(土) 10時～12時	梅頭窯跡の覆屋内を公開。牛頸須恵器窯跡の概要及び梅頭窯跡について解説。	37名
水城跡 KIKORI 体験会	10月27日(日) 10時～12時分	水城跡の植生について学びながら、小径木の伐採、丸太切り、まどか弓の体験会を実施。	35名

タイトル	開催日時	内容	参加者数
水城をあるく	11月2日(土) 9時30分 ～12時	雨天中止	0名
日本遺産バス見学会	11月23日(土) 12時～17時	日本遺産「西の都」のサブストーリー(東アジア交流の原点)に基づき、梅頭窯跡、善一田古墳群、奴国の丘歴史資料館などをめぐるバスツアー。	20名
善一田古墳石室 公開事業	12月7日 (土) 10時～12時	善一田古墳群の概要の説明と18号墳石室内などの見学。来場者にはクイズラリー用紙を配布し、参加者に九州古墳カードを贈呈。	56名
野添遺跡発掘調査 現地説明会	2月15日(土) 10時～12時	上大利の所在する須恵器窯跡の調査成果を公開・解説。	95名
大野城跡とワンヘル スの森を楽しむ	3月15日(土) 13時～17時	心のふるさと館で赤司館長の講話ののち、バスで大野城跡に移動。大野城跡の歴史と四王寺山の自然について現地解説。	49名
・事業実施総数：8回      ・参加者総数：320名			

### 3-5 講座・講演会

令和6年度に実施した講座・講演会は以下のとおり。

#### 館長講座

会場：大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室 参加者総数：55名

演題	講師	開催日時	参加者数
出土文字で分かった古代大宰府の姿	当館館長 赤司 善彦	令和6年8月4日(日) 14時～16時	38名
文学と大宰府	当館館長 赤司 善彦	令和7年3月8日(土) 14時～16時	17名

## 考古学講座

会場：大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室 参加者総数：216名

演題	講師	開催日	参加者数
牛頸須恵器窯跡の須恵器生産	大野城心のふるさと館 主任技師 山元 瞭平	令和6年 10月6日(日)	53名
牛頸窯跡群の「初期瓦」生産	福岡市埋蔵文化財課 係長 比嘉 えりか氏	令和6年 11月17日(日)	38名
宗像窯跡群の須恵器生産	宗像市世界遺産課 主任技師 太田 智氏	令和6年 12月7日(土)	33名
牛頸須恵器窯跡と渡来人	大野城心のふるさと館 ミュージアム担当係長 上田 龍児	令和7年 1月19日(日)	51名
手工業生産からみた森と人の かかわり	九州歴史資料館 研究員 小嶋 篤氏	令和7年 2月9日(日)	41名

※開催時間は各日 14時～16時

## 古文書入門講座

会場：大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室 総参加者数：265名

演題	講師	開催期間	参加者数
高原家文書『御通書定書』、「御巡見使御 通向達・従御聞衆御郡方江申談書」(全 18回)	長崎大学名誉教授 柴多 一雄氏	令和6年 5月23日(木) ～令和7年 2月6日(木)	21名

※開催時間は各回 18時～20時

## 古典文学講演会

会場：大野城心のふるさと館 M2階 講座学習室 参加者総数：129名

演題	講師	開催日時	参加者数
白楽天「長恨歌」と源氏物語	九州大学文学部教授 静永 健氏	令和6年 6月22日(土) 14時～16時	45名
20世紀前半北京の喫茶事情－老 舎『茶館』と目加田誠『北平日記』 を手がかりに	九州大学人文科学研究院 専門研究員 稲森 雅子氏	令和6年 9月18日(水) 10時～12時	38名
漢詩の題材としての「喫茶」－文 人・士大夫層の超俗と養生－	福岡女子大学名誉教授 月野 文子氏	令和6年 10月20日(日) 14時～16時	46名



### 3-6 ふるさとラボ

大野城市在住だった目加田誠・さくを氏夫妻から寄贈された蔵書類、並びに市の文化財に関する図書等を利用者が自由に閲覧できる開架図書としている（貸出不可、複写可）。壁面には目加田誠・さくを氏夫妻とその著作物の紹介、大野城市にゆかりの深い人物4名（米改良に取り組んだ末永仁氏、牛頸用水路に私財を投じた森山庄太氏、伊能忠敬氏（1812年に測量隊員が大野城市内を測量）、証券会社を設立して地元や市に多大な寄付を行った石井久氏）の解説パネルを設置している。



目加田さくを氏の解説パネルそばの展示ケースには、さくを氏が所蔵していた浮世絵の複製のうち、歌川広重の「東海道五十三次」、『広重の四季』を月に2回換えながら順次展示。また、目加田夫妻の業績をわかりやすく解説したパネルを2ヵ月に1回のペースで変更しながら掲示した。

また、目加田コレクション展「源氏物語と紫式部」とここふる夏休み 2024「探そう！源氏物語絵巻の謎」（令和7年7月20日～9月29日）を実施し、『源氏物語絵巻』（複製）や『紫式部日記』（影印本）の展示を行った。

令和4（2022）年から九州大学で使用していた書棚や机を預かり一般に利用してもらいながら保存（在野保存）している。

令和6年度入室者総数	17,866名
------------	---------

### 3-7 研修生等受入

#### 学芸員課程博物館実習

学芸員課程を履修している学生を対象に、博物館の実習受入を行っている。令和6年度は座学、資料の取扱実習、実習成果の他、タイムライン展示を行った。

実施期間	学校名	参加者数
令和6年8月12日（祝・月）～8月20日（火） ※8月18日（日）を除く	筑紫女学園大学	1名
	久留米大学	1名
	福岡大学	3名
	西南学院大学	2名
	佐賀大学	1名

#### 職場体験

市内中学校の生徒を対象に、ワークショップ準備、警備業務、総合受付業務、図書整理、ここふるショップ業務などの職場体験を行った。

実施期間	学校名	参加者数
令和6年12月17日（火）～12月18日（水）	御陵中学校	4名
令和7年1月22日（水）～1月23日（木）	大野中学校	4名
令和7年1月28日（火）～1月29日（水）	大野東中学校	3名



## インターンシップ

大学生を対象に、施設管理業務、資料作成、ここふるショップ業務などの体験によるインターンシップを実施した。

令和6年度実施期間	学校名	参加者数
令和6年8月26日（月）～8月28日（水）	西南学院大学	1名
	佐賀大学	1名
令和6年9月2日（月）～9月6日（金）	中村学園大学	1名
	佐賀大学	1名

## 4 催し・施設貸出など

### 4-1 にぎわいづくり事業

まちの宝である地域で活躍する人など、市の魅力発信とまちのにぎわい創出を目的に、市内の団体や民間事業者等、多様な主体と連携した当館主催のイベントを行っている。

・令和6年度実施イベント総数 12

#### ここふるハイハイレース

開催日 令和6年5月24日（金）・25日（土）、9月27日（金）・28日（土）、12月20日（金）・21日（土）

内 容 ハイハイできる未歩行の赤ちゃんとその保護者を対象としたレースを実施。参加者には参加賞として景品をプレゼントした。

参加者数 435名

#### ここふるゴールデンウィーク 2024「こいのぼり色当てクイズに挑戦！」

開催期間 令和6年4月27日（土）～5月6日（振休・月）

内 容 1階フロア4ヶ所に設置したパネルを探し、貸出タブレットをかざして浮き出てきたこいのぼりのイラストの色を解答用紙に記入してもらい、3階のふるさとラボでこいのぼり飾りを作る企画。正解者には景品をプレゼントした。

参加者数 403名、SNSフォロー企画 127名

#### ここふるカタカタレース

開催日 令和6年6月28日（金）・29日（土）、令和7年2月21日（金）・22日（土）

内 容 3歳未満の押し車を押して歩ける幼児とその保護者を対象としたレースを実施。参加者には参加賞として景品をプレゼントした。

参加数 206名

## パリ 2024 オリンピック・パラリンピック連携企画「オリンピックゲーム体験イベント」

開催日 令和6年8月6日(火)・7日(水)

内容 「東京2020オリンピック The Official Video Game」(PS4)を活用し、オリンピックゲームの体験を通して、令和6年7月26日(金)から始まるパリ2024オリンピック・パラリンピックの競技大会の機運醸成を図る企画を実施した。

参加数 344名

## おおの山城大文字まつりコラボイベント「縁日屋台～わなげや射的に挑戦しよう！～」

開催日 令和6年9月21日(土)・22日(祝・日)

内容 参加券1枚で、わなげ・射的・スマートボールのいずれかに1回挑戦できる縁日イベントを実施。参加券入手方法は以下のとおり。

- ① 期間中、館内に設置されたスタンプをすべて押した用紙を総合案内に提出する。
- ② ここふる友の会会員カードを1階総合案内に提示する。
- ③ 心のふるさと館のアカウントフォロー画面を1階総合案内に提示する。
- ④ 1階ここふるショップで、買物をする(500円ごとに1枚配布)。

※①～③は1人につき1日1枚のみの配布。

参加数 3,463名(射的:1,301名、スマートボール:786名、わなげ:1,376名)

## ここふるハロウィン2024「好きなお菓子はな～んだ？」

開催期間 令和6年10月12日(土)～10月31日(木)

内容 1階フロア4ヶ所に設置したパネルを探し、貸出タブレットをかざして浮き出てきたイラストを見て、解答用紙のキャラクターとお菓子のイラストを線で結び、3階のふるさとラボで引いたお菓子カードと同じお菓子のイラストに丸を付ける企画を実施。正解者には景品をプレゼントした。

参加数 781名、SNSフォロー企画404名

## 大野城ウィンターイルミネーション2024

開催期間 令和6年11月17日(日)～12月25日(水)

内容 まどかぴあ南側広場でのイルミネーション点灯を中心とした、当館と大野城まどかぴあ、大野城市社会福祉協議会、にぎわいづくり協議会との連携イベント。点灯式とともに、市内のイルミネーション(希望の灯り対象施設)の写真をInstagramに投稿してもらい、抽選でプレゼントを贈呈する企画を実施した。期間中は、ここふるショップ内をクリスマス一色にした。

### ここふるメリクリ 2024「サンタさんを探そう！」

開催期間 令和6年12月7日（土）～12月25日（水）

内 容 館内に隠れた足長サンタの人形の数当て企画を実施。正解者には景品をプレゼントした。

参加数 736名、SNSフォロー企画198名

### ここふるあけおめ 2025「お正月あそびクイズに挑戦！」

開催期間 令和7年1月5日（日）～1月13日（祝・月）

内 容 1階フロア4ヶ所に設置したパネルを探し、貸出タブレットをかざして浮き出てきたお正月遊びの写真を見て解答用紙に答えを記入してもらい、3階のふるさとラボでお正月遊びを体験する企画を実施。正解者には景品をプレゼントした。

参加数 294名、SNSフォロー企画105名

### ここふるバレンタインデー・ホワイトデー2025「小さなギフトボックスにデコレーション！」

開催期間 令和7年2月1日（土）～2月14日（金）、3月1日（土）～3月14日（金）

内 容 館内各所にあるデコレーション用パーツを集め、台紙を組み立てて作ったギフトボックスのデコレーションを完成させる企画を実施。デコレーションしたギフトボックスを完成させた方には景品をプレゼントした。

参加数 1,403名、SNSフォロー企画283名

### ここふるスプリングコンサート

開催日 令和7年3月2日（日）

内 容 大野城市在住のメンバーら4名で構成されたひばりカルテットと、心のふるさと館が共働して弦楽四重奏のコンサートを開催した。

参加数 103名

### 岩手県復興ポスター展

開催期間 令和7年3月4日（火）～3月23日（日）

内 容 東日本大震災の記憶と教訓の伝承、復興への継続的な支援を目的とし、1階ジョーホールにてパネル展示を実施。展示に伴い、被災地応援商品を1,200円以上購入した方に岩手県産米300gをプレゼントする被災地応援フェアも開催した。

## 4-2 つながる事業

当館のキーワードである「歴史」「こども」「にぎわい」を基に、世代を超えた交流の展開のため、多様な主体の参画による運営を目的とした、つながる事業を実施している。一定の要件を満たした個人や団体等から非営利を目的とした公益性の高い事業を募り、市と共働で事業を行うことで、新たなまちのにぎわいや人の交流の創出を図っている。 ※（◎）は昨年度も実施したものの。

・イベント総数 18

## 藍が奏でる青 (◎)

期 間 令和6年3月19日(火)～4月7日(日)

内 容 自然がもつ美の素晴らしさを伝えるため、古来からの染色である藍染の作品を展示した。同時に、紐や板を使う絞り染を取り入れながら藍染ハンカチを作るワークショップを実施した。



## 輝く！新体操の世界 ～新体操に魔法をかける衣装たち～

期 間 令和6年4月9日(火)～4月21日(日)

内 容 夏季オリンピックに向け、正式種目になっている新体操について知ってもらうため、衣装や競技で使用する道具を紹介した。また、新体操の衣装に使われるラインストーンを使ってポーチをデコレーションするワークショップを行った。



## パーチメントクラフトで綴る物語

期 間 令和6年4月23日(火)～5月6日(祝・月)

内 容 繊細なペーパークラフトであるパーチメントクラフトの作品と道具について、展示や動画で紹介した。また、実際にパーチメントクラフトを体験できるワークショップを開催した。



## 絵てがみ展 ～かくクスリ、見るクスリ、聞くクスリ～ (◎)

期 間 令和6年5月21日(火)～6月2日(日)

内 容 見ていて元気になる絵てがみを展示した。自分で自由に絵てがみを描くワークショップとヘルマンハーブコンサートも実施した。



## 石川能登半島震災復興応援コンサート ワークショップ① 学校は心のふるさと

開催日 令和6年7月21日(日)

内 容 石川能登半島震災復興支援コンサートの関連事業の一つとして、子どもたちが心のふるさとについて考える契機とするため、千葉県習志野市の秋津コミュニティの事例をもとに講演会を開催した。

## 親子 de 木工あそび

開催日 令和6年9月1日(日)

内 容 小学生を対象に、木材を自由に切ったり組み合わせたりして工作を行うイベントを開催した。



### 水城跡のあかり展 (◎)

期 間 令和6年9月12日(木)～9月16日(祝・月)

内 容 子どもたちが将来まちの宝である水城跡を守り伝えていくことを願って紙灯明を設置する「水城跡のあかり」を紹介する「水城跡のあかり展」を開催した。また、実際に紙灯明に絵を描くワークショップや、紙灯明のライトアップを行った。



### みらいのおとプロジェクト アコースティックライブ

開催日 令和6年10月6日(日)

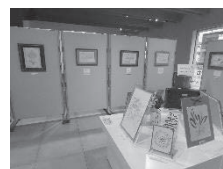
内 容 地域の子どもが生の音楽に触れたり、保護者のリラクゼーションになったりするように、大人も子どもも楽しめるアコースティックライブを開催した。また、実際に演奏に使用した楽器に触れる体験も行った。



### カリグラフィー作品展 (◎)

期 間 令和6年10月16日(水)～10月27日(日)

内 容 西洋の書道といわれるカリグラフィーの作品を展示した。また、専用の道具を使ってカリグラフィーのカードをデザインするワークショップを行った。



### まちかど美術館 (◎)

期 間 令和6年11月2日(土)～11月10日(日)

内 容 「わたしのゆめ」(なりたいお仕事)という題材で、市内の小学校2年生を対象に絵画を集め、優秀賞を受賞した作品の展示を行った。



### MOA 美術館福岡児童作品展大野城地域展 (◎)

期 間 令和6年11月19日(火)～11月30日(土)

内 容 作品発表の場を提供し、子どもたちの創作意欲を高め、地域の芸術振興に努めるとともに、絵をきっかけにしたコミュニケーションを創出するために企画された。市内の小学生や絵画教室に通う子どもを対象に絵画を募集し、審査員により入賞作品を決定し展示と表彰式を行った。

### Hawaii in ONOJO (◎)

期 間 令和6年12月3日(火)～12月15日(日)

内 容 ハワイのクリスマスイメージした大小さまざまなキルト作品を展示した。また、クリスマスに合うキルトやリースを作るワークショップを実施した。





## 大野城の宝フォトコンテスト 2024 入賞作品展示 (◎)

期 間 令和7年1月7日(火)～1月13日(祝・月)

内 容 大野城の宝フォトコンテスト2024で応募された総数112点の中から、一般投票で入選した大野城市内で撮影された6点の写真を展示した。



## 「自分をもっと好きになる」講演会

開催日 令和7年3月1日(土)

内 容 絵本作家のサトシン氏を招いて、個を大切にしたいという思いが込められた絵本や講師の経験を題材にした講演会を行った。読み聞かせや歌も取り入れ、親子で楽しめる内容で実施した。



## コワーキング・リフレッシュスペース「ままいる一む」(◎)

開催日 全6回〔令和6年7月20日(土)、8月2日(金)、10月25日(金)、11月29日(金)、12月26日(木)、令和7年1月7日(火)〕

内 容 家庭などで保育をする人たちのために育児と仕事の両立支援等を目的としたコワーキングスペースを提供した。保育をする人の居場所作りとして定期的に開催しており、ワークショップや講座も実施した。



## 紙芝居をたのしみましょう

開催日 令和6年8月4日(日)、10月6日(日)、12月1日(日)、令和7年2月2日(日)

内 容 さまざまな紙芝居をじっくり30分間演じるイベントを定期的に開催した。マットの席も用意し、親子で一緒に楽しい時間を共有できるイベントとなっている。



## 宇宙の学校® (◎)

開催日 全3回〔令和6年8月18日(日)、12月22日(日)、令和7年2月16日(日)〕

内 容 宇宙教育を通じて子どもたちに夢をもってもらうことを目的として、親子で取り組む工作と実験のスクーリングを開催した。身近なテーマから科学を学ぶコンテンツとなっている。



## ほっこり写真展・お写ん保撮影会 (◎)

期 間 令和6年9月25日(水)～10月6日(日)、令和7年2月18日(火)～3月2日(日)

内 容 半年間にわたって撮影した大野城心のふるさと館のほっこりする写真を展示する企画を実施した。撮影会では、写真データを無償提供した。



### 4-3 活用事業

大野城市役所の各部署等によるイベントや展示等を当館と共働で行う活用事業を行っている。

令和6年度に活用事業として当館で実施された展示、イベントは以下のとおり。活用事業による講座学習室の利用については、4-4 施設貸出にて後述する。

#### 大野ジョーくん&まどかちゃんとおそば

開催日 全10回〔令和6年4月20日(土)、6月15日(土)、7月20日(土)、8月17日(土)、10月26日(土)、11月16日(土)、12月21日(土)、令和7年1月18日(土)、2月1日(土)、3月15日(土)〕

内 容 市のキャラクターである大野ジョーとまどかちゃんとのダンスや記念撮影などのイベント。原則、毎月第3土曜日開催。2月のみ節分に合わせて実施。7月20日と8月17日については、夏季特別展開催中につき、ジョーホールの使用が出来なかったため、グリーティングのみ実施。

担当課 プロモーション推進課

#### ここふるオレンジカフェ

開催日 全12回〔令和6年4月8日(月)、5月13日(月)、6月10日(月)、7月8日(月)、8月5日(月)、9月17日(火)、10月15日(火)、11月11日(月)、12月9日(月)、令和7年1月14日(火)、2月10日(月)、3月10日(月)〕

内 容 認知症の人やその家族が気軽に通える場として、認知症カフェを開催。認知症や介護に関する相談窓口や回想法を利用したDVDの放映、リズム体操、歌等を実施。

担当課 すこやか長寿課

#### 大野城市シニア大学「山城塾」

開催日 全21講座84回〔講座学習室〕

内 容 高齢者に対して学習機会の提供、研究活動の支援を行うことにより、「高齢者の生きがいづくり」および「生涯学習の促進」を図ることを目的に開催。

担当課 すこやか長寿課

#### 小学生読書リーダー交流会&発表会

開催日 【展示の部】令和7年2月4日(火)～2月16日(日)〔ジョーホール〕

【発表の部】令和7年2月15日(土)〔ジョーホール〕

内 容 小学生読書リーダー養成講座を夏休みに受講した児童たちの、学校での活動で制作したPOPなどの作品及び掲示物等の展示を展示の部として実施。発表の部では、2学期からの学校での活動状況の発表を行った。

担当課 教育振興課

## 平家物語パネル展示

開催日	令和7年3月4日（火）～3月16日（日）
内容	大野東中学校の2年生が授業で作成した平家物語のパネル展示を実施。
担当	大野東中学校2年生

## 4-4 施設貸出

一般利用者向けに講座学習室及び大野城コレクションの有料貸出を行った。また、館の活用促進のため、大野城市の各部署や市立小・中学校の事業を館内で実施する活用事業や様々な団体との共働事業であるつながる事業による利用も行った。

令和6年度 年間実績	講座学習室			大野城コレクション
	一般貸出	活用事業	つながる事業	一般貸出
申込件数	26件	113件	18件	0件
使用料収入	71,110円	—	—	0円

## 4-5 ここふるショップ

館オリジナルグッズや大野城市特産品・推奨品、市のキャラクターグッズ、被災地（東北地方、熊本県、能登半島）特産品・名産品、市内福祉団体商品などを販売するミュージアムショップと、軽食や市内の参画団体によるランチを提供するカフェ、ハンドメイド商品の委託販売ができるチャレンジスペースを併設している。

また、店内にて販売している被災地特産品・名産品の収益を各被災地へ寄付金として送付する被災地支援事業を実施している。

開店日・時間 大野城心のふるさと館開館日の10時～18時

カフェ ランチタイム：11時30分～14時30分 オーダーストップ 17時30分

4団体にて日替わりランチメニューを提供。参画団体は以下のとおり。

カフェヒュッテ、SBYスイミング、マルイチ、株式会社オフィスRei（～令和6年6月）

## 限定メニュー

企画展・特別展やイベントと連携した限定メニューを提供している。令和6年度提供の限定メニューは以下のとおり。

イベント	メニュー	価格
黄金の茶室と福岡のお茶	冷茶&茶菓子セット	330円
おおの山城大文字まつり	かき氷（いちご・抹茶）	440円
土器土器！すてきな須恵器ワンダーランド	古墳ドーナツセット	330円
まどかフェスティバル	サンデー	350円



イベント	メニュー	価格
クリスマスフェア	パティシエのりんごスティック (クリスマス ver)	400 円 (DS520 円)
	マシュマロココア	200 円
発掘された日本列島 2024	発掘気分を味わうカップデザート	330 円
バレンタインデー	パティシエのりんごスティック ～バレンタイン ver.～	400 円 (DS550 円)
	カフェオレ	200 円
ホワイトデー	ホワイトデー限定 ふわふわパンケーキ	400 円 (DS550 円)
	カフェオレ	200 円

※DS・・・ドリンクセット

### チャレンジスペースブース

ショップ内に設置しているアクリルボックスに手作り商品や作品を自由にレイアウトして展示・販売活動ができる。手数料として、A規格は売上金の20%、B規格は売上金の25%を設定している。

令和6年度貸出実績	利用者数	出店期間 (全4期)
A (縦 34.4cm×横 29.4cm×奥行 27cm)	48 名	令和6年4月2日(火)～6月30日(日) 令和6年7月2日(火)～9月30日(月) 令和6年10月1日(火)～12月27日(金) 令和7年1月5日(日)～3月31日(月)
B (縦 34.4cm×横 59.4cm×奥行 27cm)	48 名	

### 被災地支援事業

被災地からの特産品の仕入により、被災地の事業者を応援するとともに、被災地支援商品の販売収益を寄付金として東日本大震災等の被災地へ寄付する二重の支援活動を行っている。

事業名	説明	期間
被災地応援フェア	被災地応援商品を1,200円(税込)以上購入ごとに岩手県産米をプレゼント。	令和7年 3月4日(火)～ 4月20日(日)

### 令和6年度寄付金

寄付額	内訳		用途
176,302 円	東北地方	109,042 円	東北地方災害復旧支援金
	熊本県	16,675 円	熊本城災害復旧支援金
	能登半島	50,585 円※	能登半島災害復旧支援金

## 4-6 オリジナルグッズ

館オリジナルのミュージアムグッズを製作し、ここふるショップで販売している。

令和6年度に制作したグッズは以下のとおり。

ラウンドタンブラー		防災ボトル 7点セット	
折りたたみ クッション		お弁当箱	
ステンレスボトル		クーラーポーチ	
吸水コースター		カプセルトイ	
ハンディファン		ミニチュア文化財	

## 5 他機関との連携・交流

### 5-1 大韓民国国立公州大学校歴史博物館学術文化交流協定

平成30年度に実施した第2回特別展「再々発見！古代山城と水城・大野城」での国立公州大学校歴史博物館所有の文化財借用を契機として、両館の学術文化交流の推進を目的とした協定（平成30年10月10日から5年間）を締結。協定書の有効期限に伴い、令和5年度には協定書の再締結のための調印式を実施。本協定に基づいて、調査研究、収集、保存、展示、活用等に関して、両館の研究者や職員等の交流、情報交換を目的とした「公州大学校歴史博物館連携事業」を継続して実施した。

#### 令和6年度秋季特別展「土器土器！すてきな須恵器ワンダーランド」での資料借用

内 容 公州大学校歴史博物館所蔵資料を借用し、特別展「土器土器！すてきな須恵器ワンダーランド」で展示を行った。また、特別展関連講演会を実施した（詳細は12ページ）。

展 示 物 百済土器、瓦等5点

#### 文化財の調査研究

期 間 令和6年11月11日（月）～11月15日（金）

内 容 （1）公山城及び周辺遺跡出土遺物の調査  
（2）大野城市内遺跡出土の朝鮮半島系資料の比較・検討

目 的 大野城市内出土の朝鮮半島系資料の系譜・年代や類例について調査を行い、朝鮮半島出土資料との比較・検討を行うため。特に食器類や硯を集中的に調査し、大野城市と朝鮮半島との技術的交流について明らかにするための基礎データを蓄積することを主目的とした。

#### 調査研究成果報告会「百済文化と大野城」

内 容 大韓民国国立公州大学校歴史博物館学術文化交流協定についての紹介と、令和5・6年度に行った百済土器・新羅土器の調査成果について報告会を行った。

参加者数 71名

### 5-2 視察等受入

令和6年度に受け入れた視察は5件。詳細は以下のとおり。

視察日	受入団体	人数
令和6年8月6日（火）	佐賀市歴史・文化課	7名
令和6年10月16日（水）	遠賀郡社会教育連絡協議会	17名
令和6年10月23日（水）	武蔵村山市議会総務文教委員会	8名
令和6年10月30日（水）	市原市議会教育民生常任委員会	8名
令和7年2月22日（土）	東京国立博物館ボランティア室	1名

### 5-3 九州大学連携協力推進事業

平成31年3月に締結した「国立大学九州大学と大野城市との連携協力に関する協定書」に基づき、共働事業の実施やオープンキャンパスへの参加などを行った。

#### ワークショップ「九大生とあそぼう！スーパーボール&海水カクテル作り」

日 時 令和6年8月3日（土）10時～12時／13時～16時  
内 容 九州大学の学生13名を講師として、スーパーボール作りと海水カクテル作りのワークショップを実施。  
参加者数 436名

#### ここふるサイエンスカフェ

令和3年度から筑紫地区地域連携推進チームとの共働により、九州大学から講師を迎え、科学の面白さ、奥深さ、生活との結びつきについて、誰でも楽しく気軽に学べる講座を実施している。令和6年度は4回実施した。

##### Vol. 10 「気候変動のしくみ～温暖化対策を一緒に考えよう！～」

日 時 令和6年6月14日（金）19時～20時30分  
講 師 竹村 俊彦 氏（九州大学応用力学研究所教授）  
ファシリテーター：弓本 桂也 氏（九州大学応用力学研究所教授）  
参加者数 32名

##### Vol. 11 「古代エジプト ツタンカーメン王の時代から未来の科学技術を支える永遠の石英ガラス ～ガラスの不思議と魅力をお伝えします！～」

日 時 令和6年9月13日（金）19時～20時30分  
講 師 藤野 茂 氏（九州大学総合理工学研究院教授）  
ファシリテーター：九州大学総合理工学研究院 藤野研究室 大学院生  
参加者数 45名

##### Vol. 12 「黄砂～春の厄介な風物詩～」

日 時 令和6年11月22日（金）19時～20時30分  
講 師 弓本 桂也 氏（九州大学応用力学研究所教授）  
ファシリテーター：道端 拓朗 氏（九州大学応用力学研究所准教授）  
参加者数 37名

##### Vol. 13 「リチウムイオン電池に代わる電池は何か？～次世代電池開発の最前線～」

日 時 令和7年3月14日（金）19時～20時30分  
講 師 猪石 篤 氏（九州大学先導物質化学研究所准教授）  
ファシリテーター：末松 昂一 氏（九州大学総合理工学研究院准教授）  
参加者数 47名

## 6 市民・地域との連携

### 6-1 ふるサポの会

当館は市民をはじめとした多様な主体が参画する運営を基本としているため、その一環として、16歳以上の市民等によるサポーター制度「ふるサポの会」を導入しており、サポーターが展示解説やワークショップ・事業運営・ここふるショップ&カフェの支援を行っている。サポーター活動を行う上で必要な入門研修や特別展・館外ガイドなどに特化したスキルアップ研修等を定期的実施するほか、サポーターがそれぞれ有する様々な知識・経験を活かした活躍の場を広げるための環境整備を進めている。

会員数（新規登録者数） （令和7年3月31日現在）	サポーターのべ活動回数（年間）
89名（8名）	1,321回

サポーター研修等			
No.	研修内容	実施回数	参加者数
1	入門研修	4回	8名
2	スキルアップ研修（企画展「九大1万年史－発掘された九州大学筑紫キャンパス内の遺跡－」）	2回	40名
3	スキルアップ研修（特別展「黄金の茶室と福岡のお茶」）	2回	39名
4	スキルアップ研修（館内ガイド）	1回	6名
5	スキルアップ研修（特別展「土器土器！すてきな須恵器 Wonderland」）	2回	42名
6	視察研修（海の道むなかた館）	1回	32名
7	サポーター向けギャラリートーク（特別展「発掘された日本列島2024」）	2回	13名

### 6-2 ここふる友の会

来館の促進を目的に、心のふるさと館に関する情報提供などを行うここふる友の会を発足した。  
 会員数：2,824名（令和7年3月31日時点）うち、令和6年度新規有料入会者数 191名  
 入会費：200円（年会費なし、有効期限なし）

特典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員カードの交付（利用や活動に応じてスタンプを貯め、スタンプ数に応じてここふるカフェのドリンク割引券やオリジナルグッズと交換できる）</li> <li>・イベント等の事業情報のメール配信</li> <li>・特別展内覧会の案内</li> <li>・特別展観覧の友の会料金適用</li> <li>・ここふるショップにて1,000円以上の購入で50円引き</li> </ul>
----	--

ここふる友の会会員カード

（表）



（裏）



### 6-3 山城楽講

市の史跡案内ボランティアを養成し、イベント等で史跡案内を行っている。これまでの研修修了者は定例会を通じて、定期的に情報共有、自己研鑽に努めている。令和6年5月からは8期生の養成研修を開始し、令和7年3月14日（金）に4名が研修を修了した。

登録者数：35名（令和7年3月31日時点）

活動イベント	実施日	内容	活動人数
第42回おおの山城大文字まつり	令和6年 9月22日（日）	古代山城関連事業推進協議会と山城楽講でパレードの後、ステージでPR。	9名
御笠の森と日田街道をたずねる	令和6年 10月5日（土）	御笠の森と日田街道周辺の見どころをめぐるながら解説。	2名
梅頭窯跡公開	令和6年 10月26日（土）	牛頸須恵器窯跡群のひとつ・梅頭窯跡を公開。	2名
日本遺産バス見学会	令和6年 11月23日 （祝・土）	水城ゆめ広場から東門跡まで見どころをめぐるながら解説。	1名
善一田古墳群の石室公開	令和6年 12月7日（土）	善一田古墳公園の石室公開と解説。	3名
大野城跡とワンヘルスの森	令和7年 3月15日（土）	大野城跡、基肄城跡、水城跡の日本遺産をめぐるツアーで解説。	2名
定例会・養成研修等	実施日	内容	活動人数
定例会	年間9回	山城楽講生による自主運営、活動内容協議および自主研究発表、座学による研修等	223名
現地研修会	令和6年 11月27日（水）	見学とガイドボランティア団体と意見交換等	19名
8期生研修	令和6年 5月17日（金）	開講式と講話「大野城跡を知ろう」	7名
	令和6年 7月19日（金）	講話「水城跡について」	5名
	令和6年 9月20日（金）	水城跡での実地研修（ゆめ広場、推定望楼跡、土塁取付部、西門跡、木樋跡）	8名
	令和6年 10月18日（金）	水城跡での実地訓練（ゆめ広場、推定望楼跡、土塁取付部、西門跡、木樋跡）	10名
	令和6年 11月15日（金）	小水城跡での実地研修（大土居小水城跡、天神山小水城跡、上大利小水城跡）	10名
	令和6年 12月6日（金）	水城東門跡での実地研修※大宰府史跡解説員ガイドボランティアに解説依頼。	8名

定例会・養成研修等	実施日	内容	活動人数
8期生研修	令和6年 12月20日(金)	大野城跡での実地研修(増長天礎石群、鏡池、 太宰府口城門、尾花礎石群)	5名
	令和7年 1月17日(金)	大野城跡での実地訓練(増長天礎石群、鏡池、 太宰府口城門、尾花礎石群)	5名
	令和7年 2月28日(金)	善一田古墳公園での実地研修	5名
	令和7年 3月14日(金)	サポーター研修	4名
	令和7年 3月14日(金)	修了式、認定書授与式	9名

#### 6-4 史跡環境整備サポーター事業

安全安心かつ快適な史跡環境を目指すとともに、史跡に愛着を持ってもらうため、平成28年度から住民参加型の史跡管理事業を行っている。対象地は、水城跡、牛頸須恵器窯跡とし、大野城市緑化推進協議会の協力を得ながら、年間を通して定期的に小径木や竹の伐採、下草刈りを実施した。

活動回数：13回 活動者数：176名

対象史跡	実施日	活動人数
牛頸須恵器窯跡	令和6年5月9日(木)	15名
	令和6年6月13日(木)	13名
	令和6年9月12日(木)	13名
	令和6年10月10日(木)	13名
	令和6年11月14日(木)	13名
	令和6年12月12日(木)	14名
	令和7年2月13日(木)	12名
	令和7年3月13日(木)	12名
水城跡	令和6年4月27日(土)	19名
	令和6年6月25日(火)	13名
	令和6年9月24日(火)	13名
	令和6年12月24日(火)	15名
	令和7年2月25日(火)	11名

※牛頸須恵器窯跡の4月・1月、水城跡の5月・10月・11月・1月・3月は悪天候のため中止。



## 7 情報発信・広報

### 7-1 情報発信・広報ツールの活用

公式ウェブサイト

URL <https://www.onojo-occm.jp/>

SNS

フォロワー数 (令和7年3月31日時点)	LINE	Instagram	X (旧 Twitter)	Facebook
	1,894	2,323	1,367	673

### 7-2 発行物

#### 機関紙「ここふるニュース」

年間4回発行。市広報紙に折込み配布を行った。

発行日	版	主な内容	発行部数	広報折込部数
令和6年 7月1日	vol. 20	令和6年度夏季特別展 「黄金の茶室と福岡のお茶」	50,000部	47,300部
令和6年 10月1日	vol. 21	令和6年度秋季特別展 「土器土器！すてきな須恵器ワンダーランド」	50,000部	47,300部
令和6年 12月15日	vol. 22	令和6年度冬季特別展 「発掘された日本列島2024」	50,000部	47,400部
令和7年 3月15日	vol. 23	令和7年度春季特別展 「映画『もののけ姫』から学ぶ考古学 ～大野 城市にもあったもう一つのストーリー～」	50,000部	47,500部

#### 大野城市の文化財

発行日	題名	発行部数
3月28日	『牛頸用水路と溜井之碑』 大野城市の文化財第55集	2,000部



## ここふる学校

当館のスタッフがそれぞれの知識・経験を活かして様々な授業を公式ウェブサイト上で発信している。  
令和6年度の公開は以下のとおり。

媒体	内容
動画	<ul style="list-style-type: none"><li>● ここふるスプリングコンサート</li><li>● ここふるショップのおすすめ商品をご紹介！（その1）</li><li>● ここふるショップのおすすめ商品をご紹介！（その2）</li><li>● わたしたちの文化財クイズ1</li><li>● わたしたちの文化財クイズ2</li><li>● わたしたちの文化財クイズ3</li><li>● わたしたちの文化財クイズ4</li><li>● わたしたちの文化財クイズ5</li><li>● わたしたちの文化財クイズ6</li><li>● わたしたちの文化財クイズ7</li><li>● わたしたちの文化財クイズ8</li><li>● わたしたちの文化財クイズ9</li><li>● わたしたちの文化財クイズ10</li><li>● 公州行ってきました。</li><li>● 8月28日は？の日</li><li>● 水城ふしぎ発見 其之2</li></ul>

## おうちミュージアム

新型コロナウイルスの影響で休館になっても「学校がはじまるまでのあいだ、おうちでミュージアムをたのしもう」という趣旨で北海道博物館がはじめた「おうちミュージアム」に当館も賛同。おうちでも「学べる」「遊べる」コンテンツを公式ウェブサイトを提供。（総コンテンツ数19件）

令和6年度提供は以下のとおり。

コンテンツ	内容
ここふるぬりえにチャレンジ！	季節のぬりえや須恵器のぬりえを提供。
トントんずもうで勝負！	大野ジョーとまどかちゃんのトントんずもうを提供。

## 8 資料収集・調査・貸出

### 8-1 資料の収集

令和6年度の寄贈資料は3件。詳細は以下のとおり。

資料名	内容	点数	寄贈者
英和辞書	「筑紫郡大野町牛頸小学校」(1947～71)の印が捺されている英和辞書(三省堂、明治21(1888)年初版、明治33(1900)年40版)。	1冊	個人
手回し計算機	福岡県繭検定所で使用されていた計算機。	1点	個人
土師器	完形品の土師器小壺(出土地不明)。	1点	個人

令和6年度の資料調査の受け入れは9件。詳細は以下のとおり。

受入日	対象資料	調査者
令和6年 5月24日(金)	月ノ浦窯跡群出土瓦	福岡県 文化財保護課
令和6年 7月5日(金)	塚原遺跡群出土須恵器	個人
令和6年 9月25日(水) 27日(金)	梅頭遺跡群2次、日ノ浦遺跡群、塚原遺跡群出土瓦	個人
令和6年 9月27日(金)	善一田遺跡4次出土須恵器・金属器	個人
令和6年 11月26日(火)	中・西コモリ遺跡、塚口遺跡、森園遺跡B地点、薬師の森遺跡2・3・4・10・22・30・34・36・42次出土土師器・磁器	個人
令和6年 11月28日(木)	小田浦窯跡群、本堂遺跡群7・12次、梅頭遺跡群2次、石坂窯跡群F地点、ハセムシ窯跡群出土須恵器	個人
令和6年 11月28日(木) 29日(金)	薬師の森遺跡5・8・21・41・43次、原口遺跡2次、善一田遺跡4次、梅頭遺跡群2・3・4次、日ノ浦遺跡群出土土師器・須恵器	個人
令和7年 3月21日(金)	原口遺跡4次出土ガラス瓶	個人
令和7年 3月24日(月)	塚原遺跡群出土須恵器	個人

## 歴史資料

令和6年度に行った資料の特別利用許可（資料熟覧・撮影）は6件。詳細は以下のとおり。

	資料名	点数	利用者	使用目的
目加田家寄贈資料	元号関連資料	1式	西日本新聞	報道のため
	『北平日記』	8冊		
	古蹟承德喇嘛案内記	1冊	九州大学	研究のため
	新武漢風物誌	1冊		
	三個方向	1冊		
	長江三角地帯	1冊		
	人慾	1冊	九州大学	論文掲載
	新武漢風物誌	1冊		
	三個方向	1冊		
	長江三角地帯	1冊		
人慾	1冊			
竹田家文書	定栄書状ほか	183点	東京大学史料編纂所	研究のため
	〔東学問所役付覚〕ほか	34点	慶応義塾大学	研究のため
	〔孔子画〕ほか	4点	北九州工業高等専門学校	研究のため

## 8-2 資料の貸出

### 出土遺物

令和6年度に行った出土遺物貸出は1件。詳細は以下のとおり。

資料名	点数	貸出先	使用目的
牛頸須恵器窯跡出土須恵器	30点	九州歴史資料館	常設展出展

### 歴史資料

令和6年度は歴史資料貸出依頼無し。

### 画像資料

令和6年度に行った画像資料貸出は26件。詳細は以下のとおり。

資料名	貸出先	点数	利用目的
牛頸塚原遺跡 15号墳出土皮袋形瓶	個人	2点	考古学研究会第70回総会 ポスターセッションへの掲載のため

資料名	貸出先	点数	利用目的
水城跡・大野城跡（空撮）	RKB毎日放送	1点	番組「まじもん！福岡えこひいきクイズ」での使用のため
移動式竈と甗	株式会社講談社	1点	原田信男著『日本料理史』への掲載のため
移動式竈と甗	戎光祥出版株式会社	1点	『歴史研究』721号掲載論文「古代中国における食事の再現とその考察」に掲載のため
水城跡・大野城跡（空撮）	大野城市民劇団迷子座	1点	定期公演のチラシ、ポスター及びパンフレットに掲載のため
白木原駅。踏切。電車。	株式会社 RKB CIN C	1点	RKB制作『志、情熱企業』内での使用のため
市中心部俯瞰写真昭和41年10月		1点	
旧3号線大野町役場付近、渋滞している道路		1点	
牛頸本堂遺跡出土土器	大阪府立狭山池博物館	1点	令和6年度特別展にかかる図録及び展示パネルへの写真掲載のため
牛頸本堂遺跡出土須恵器大甗		1点	
牛頸本堂遺跡出土円筒土器		1点	
西門のイラスト	サイバー・ネット・コミュニケーションズ株式会社	1点	株式会社好学出版発行、『新ワーク 歴史I』に掲載の為
大野城市の文化財第52集の表紙	航空自衛隊春日基地 監理部渉外室	1点	春日基地夏祭りにおける基地内遺構展示説明資料に使用のため
米軍板付基地 春日原住宅地区内配置図		1点	
梅頭窯跡	那珂川市教育委員会 文化振興課	2点	令和6年度日本遺産「西の都」連携事業大野城市コースチラシに使用
善一田古墳		1点	
水城跡・大野城跡（空撮）	一般社団法人 共同通信社	1点	共同通信の連載企画「歴史を旅する」の8月分「大宰府」の記事に掲載するため

資料名	貸出先	点数	利用目的
F-10 と軍人	株式会社 TVQ 九州放送	1 点	TVQ「ちょっと福岡行って きました」VTR にて使用の 為
F-10		1 点	
ソテツハウス外観		1 点	
板付基地で使用されていた電柱		1 点	
水城跡・大野城跡（空撮）	株式会社第一学習社	1 点	高等学校日本史副教材『最新 日本史図表』に掲載の為
水城跡（空撮）	株式会社ベネッセコー ポレーション	1 点	株式会社ベネッセコーポレー ション発行の教材（2025 年度「challenge 社会」4 月号）に掲載の為
移動式竈と甕	（株）講談社サイエン ティフィク	1 点	『食べ物と健康 食文化論/ 食育・食生活編』に掲載の 為
大野城跡（空撮）	株式会社バケット	1 点	アプリ「デジタル城下町」 に使用の為
水城跡（空撮）	株式会社ベネッセコー ポレーション	1 点	2025～2028 年度受験 Challenge/9月号、2025～ 2028 年度受験レッスン （デジタル教材）9月に掲 載
大野城跡全体図	山鹿市文化財保護協会	1 点	山鹿市文化財保護協会会報 『かたりべ 45号』に掲載 のため
水の手口石垣(大宰府口城門横)		1 点	
鏡池		1 点	
増長天礎石群(写真)		1 点	
水城跡・大野城跡（空撮）		1 点	

資料名	貸出先	点数	利用目的
水城・大野城と基肆城(図)	山鹿市文化財保護協会	1点	山鹿市文化財保護協会会報『かたりべ45号』に掲載のため
水城土塁の断面図		1点	
雑餉隈遺跡出土木簡 実測図	木簡学会	1点	「木簡研究」46号に掲載のため
水城跡	株式会社 中央公論新社	1点	中公新書『国土と日本人』電子書籍版に掲載のため
水城跡・大野城跡(空撮)	明治図書出版株式会社	1点	学習教材『社会の学習 歴史1』に掲載の為
太宰府から北側に設置された水城と、大野城	株式会社 ベネッセコーポレーション	1点	教材に掲載の為
水城跡・大野城跡(空撮)	株式会社 山川出版社	1点	文部科学省検定済教科書『高校日本史』に掲載のため
善一田古墳出土ヘラ書き須恵器	有限会社 海鳥社	1点	吉村靖徳著『九州の古墳 増補改訂版』に掲載のため
善一田古墳出土三累環頭環頭大刀柄頭		1点	
西鉄白木原駅付近	株式会社 RKB C I N C	2点	西鉄高架建設ビデオに使用のため
市中心部俯瞰写真昭和41年10月		1点	
牛頸窯跡出土須恵器	株式会社西日本新聞社	1点	単行本『考古の旅人』内で使用の為
「白木原ベース サイドストーリー」展の展示風景		1点	

## 9 文化財調査・整備

### 9-1 文化財の調査

令和6年度の発掘調査は6地点で実施。詳細は以下のとおり。

調査名	所在地	期間	調査面積	調査成果等
特別史跡 水城跡 第67次調査	下大利 3丁目	令和4年～ 11月17日(木) 令和7年 3月28日(金)	200 m <sup>2</sup>	木樋吐水部推定地において、上成土塁・下成土塁にわたる広範囲の木樋抜き取り跡を確認した。
上園遺跡第 18次調査	上大利 4丁目	令和6年 4月5日(金)～ 5月24日(金)	60 m <sup>2</sup>	古墳時代後期の竪穴状遺構と中世の土坑などを確認した。
宝松遺跡第 6次調査	山田 4丁目	令和6年 4月16日(火)～ 7月12日(金)	320 m <sup>2</sup>	18世紀後半から19世紀頃の井戸・溝跡・土坑などを確認した。日田街道に面した旧山田村の一角にあたると思われる。
村下遺跡P 地点調査	筒井 1丁目	令和6年 10月1日(火)～ 11月20日(水)	286 m <sup>2</sup>	奈良時代の土坑3基などを確認した。集落縁辺部にあたると思われる。
野添遺跡第 10次調査	大字 上大利	令和6年 11月26日(火)～ 令和7年 3月31日(月)	400 m <sup>2</sup>	古墳時代の須恵器窯跡2基を確認した。2基の窯跡は一部重ねて作られており、古い窯の一部を利用して後続する窯を効率的に築造する様子が確認できた。
井相田D遺 跡第1次調 査	仲畑 1丁目	令和7年 2月25日(水)～ 3月25日(水)	240 m <sup>2</sup>	微高地の縁辺部に沿って掘削された奈良時代以降の溝や、水田跡を確認した。

令和6年度の文化財調査報告書は7冊を刊行。詳細は以下のとおり。

題名	
第220集 唐山遺跡1	第224集 牛頸後田窯跡群4
第221集 川原遺跡5	第225集 村下遺跡9
第222集 村下遺跡8	第226集 御陵遺跡1 ヒケシマ遺跡2
第223集 史跡牛頸須恵器窯跡2	

※発行日は全て令和7年3月31日。

令和6年度のその他調査・照会等

試掘調査件数	埋蔵文化財照会件数	遺物保存処理
70件	1,452件	古野遺跡第4次調査出土金属製品(鉄鏃・刀子・耳環・鎌) 27点



## 9-2 文化財の整備

令和6年度に行った史跡整備関連事業は以下のとおり。

事業	内容
水城跡保存整備事業	西鉄下大利駅方面からの導入拠点となる「水城外濠広場」の整備工 事を実施。 中央エリアにおいて土塁上の樹木の伐採、剪定を実施。
牛頸須恵器窯跡保存整備事業	(仮称)小田浦史跡公園の実施設計を実施



水城跡樹木伐採・剪定の様子



水城外濠広場の様子

## 10 施設管理

### 10-1 I P M管理

心のふるさと館では館内のI P M管理について以下のとおり実施した。

取組項目	内容
温湿度管理	データロガーの設置による展示ケース等の温湿度情報の継続計測
特別収蔵庫及び 展示ケース内の環境管理	定期的な温湿度計測及び害虫調査、パッシブインジケーターを使用したケ ース内の有機酸及びアンモニアの濃度計測、収蔵庫の定期的な清掃、特別 展開催後の展示ケースの清掃。
燻蒸	・使用薬剤：エキヒュームS 夏季特別展及び常設展展示資料：令和6年6月25日(火)、6月28日(金) ～6月30日(日)、7月10日(水)
保存環境調査	令和6年度秋季特別展に向けた国指定文化財の借用公開に係る保存環境 調査を実施。
害虫トラップ調査等	館内72か所に害虫トラップを設置、毎月1回計測。その他、侵入した害 虫等を捕獲・記録し、必要に応じて対応。
その他	職員及び展示業務に従事する委託者の室内履きの徹底、収蔵庫専用履物の 設置、防塵マット・ドアブラシの設置、生花・動物・虫等の持ち込み制限 (生花のみ、やむを得ない場合は袋等で包む対応)、2階及び3階の展示 エリアでの飲食禁止等の徹底、収蔵エリア等の定期的な清掃を実施。

## 10-2 危機管理

自衛消防隊として非常時に迅速な初動と的確な活動を行うため、職員による火災を想定した総合避難訓練を実施。

実施日：令和6年10月21日（月）

訓練内容	
講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自衛消防隊の編成と任務について</li> <li>・ 消防設備について</li> <li>・ 電気器具類を原因とする住宅火災の現状（総務省消防庁）</li> <li>・ 電気火災を未然に防ぐために（独立行政法人製品評価技術基盤機構）</li> <li>・ 電気火災に注意！</li> </ul>
消防設備の確認 （3階～1階）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消火設備の位置確認</li> <li>・ 消火設備の誤作動とその解除方法</li> <li>・ ハロゲン化物消火設備の操作方法</li> <li>・ 防火戸・防火シャッターの操作方法</li> <li>・ 消火栓の放水訓練（1階・授乳室前消火栓 ⇒ 駐車場前にて放水）</li> </ul>
複合火災受信設備・非常放送設備の操作方法 （1階・事務室）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①複合火災受信設備・非常放送設備の操作               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災警報作動時の操作方法</li> <li>・ 作動中の消火設備の確認方法</li> <li>・ その他の設備の操作方法</li> </ul> </li> <li>②非常放送設備の操作               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防署への火災通報の手順</li> <li>・ 火災警報作動時</li> <li>・ 館内アナウンスにより、来館者への情報提供</li> <li>・ 動作中の消火設備の確認</li> <li>・ 誤作動による異常なしの場合の解除方法と館内アナウンス</li> <li>・ その他の設備の操作方法</li> </ul> </li> </ul>

### 【訓練テーマ】

- ①全職員が、心のふるさと館自衛消防隊の一員であることの自覚をもつ。
- ②全職員が、消防設備の位置と操作方法を体得する。
- ③全職員が、火災発生時のそれぞれの役割を理解する。

# 11 統計

## 11-1 施設利用状況

(1) 令和6年度月別入館者数等

月	入館者		ふるさとラボ	クライミング		企画展・特別展	
	開館日数	入館者数	入場者数	開催日数	利用者数	開催日数	入場者数
4月	25	4,445	902	11	201	3	496
5月	27	5,305	981	11	202	27	2,455
6月	26	9,348	752	11	298	14	1,369
7月	26	7,151	831	12	300	8	477
8月	26	6,702	1,347	16	267	26	1,903
9月	25	9,384	3,187	10	245	7	846
10月	27	6,171	2,092	10	233	17	1,025
11月	26	7,795	1,435	11	213	26	2,404
12月	23	5,858	1,965	8	146	1	203
1月	23	5,404	1,029	9	197	23	1,476
2月	24	7,399	1,835	9	215	14	2,003
3月	26	5,613	1,510	14	292	0	0
合計	304	80,575	17,866	132	2,809	166	14,657

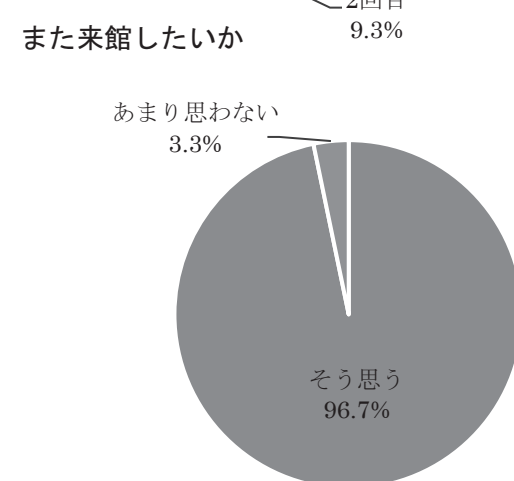
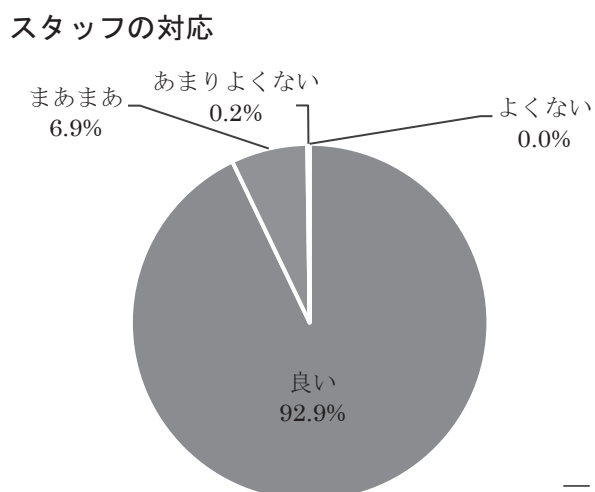
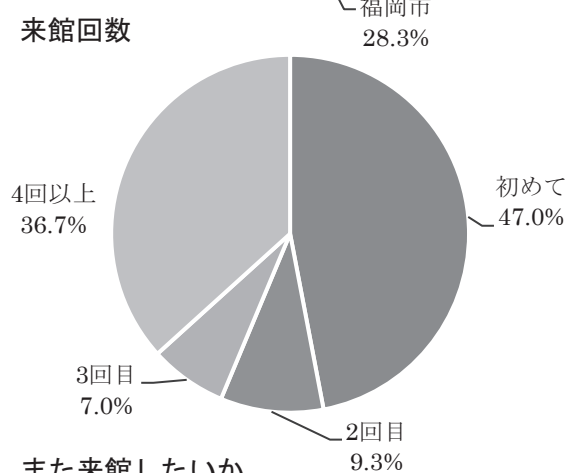
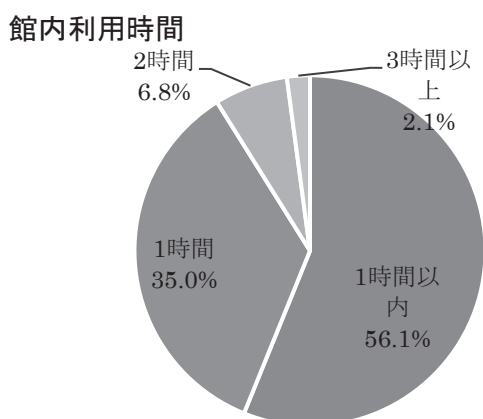
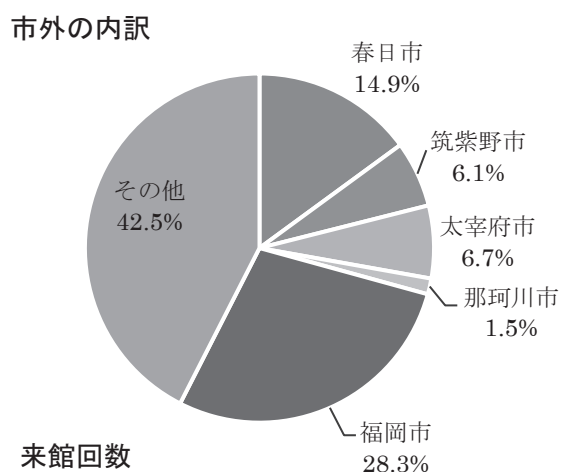
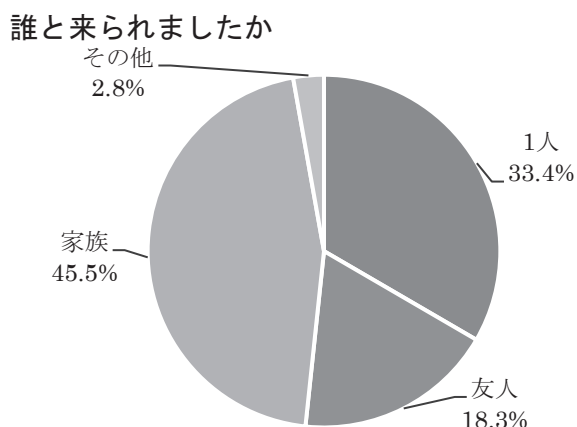
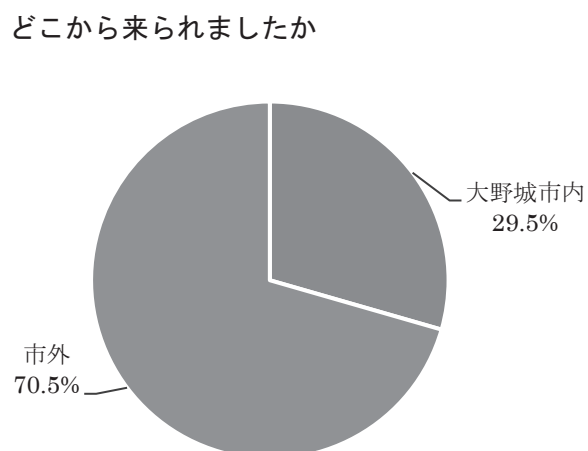
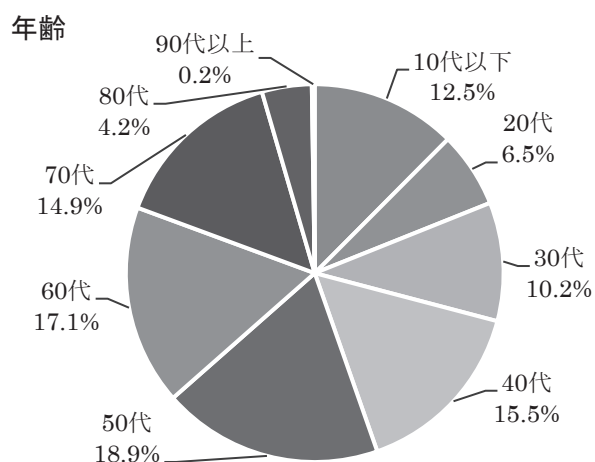
(2) 累計入館者数等

年度	来館者数		ふるさと ラボ	クライミング		企画展・特別展	
	開館日数	来館者数	入場者数	開催日数	利用者数	開催日数	入場者数
平成30年度	210	73,642	6,829	84	1,322	160	8,762
平成31年度	276	98,980	12,130	102	1,906	168	19,870
令和2年度	264	43,794	4,864	104	1,711	98	9,080
令和3年度	239	43,314	7,676	118	1,495	123	5,451
令和4年度	303	85,779	16,585	163	3,082	200	16,323
令和5年度	307	111,659	21,745	145	3,306	136	36,275
令和6年度	304	80,575	17,866	132	2,809	166	14,657
合計	1,903	537,743	87,695	848	15,631	1,051	110,418

※平成30年度は7月開館以降の数値。ふるさとラボ入場者数は平成30年8月以降の数値。

## 11-2 来館者アンケート

令和6年度アンケート結果は以下のとおり（未回答除く）。 回収件数：3,289件



大野城心のふるさと館年報 2024

令和7年8月発行

編集・発行 大野城心のふるさと館

〒816-0934 福岡県大野城市曙町3丁目8番3号

TEL : 092-558-5000 FAX : 092-558-2207

<https://www.onojo-occm.jp/>

—歴史と、まちと、人と、想いと—  
「つなぐ、つながる。」

市民ミュージアム



**大野城心のふるさと館**

Onojo Cocoro-no-furusato-kan City Museum

ANNUAL REPORT  
OF  
Onojo Cocoro-no-furusato-kan City Museum  
2024